ニュースレター
「SDGs・ESD をひろげるための“ちば”拠点づくり」

SDGｓ・ESD をひろげるための “ちば拠点づくり” 事業を展開します

2021 年度から、SDGｓ・ESD への取り組みを多様な主体と協働してさらに広げるために、地域性の異なる『県北』と『県南』、それらをつなぐ『コア』と、合わせて３か所の「SDGs・ESD をひろげるための “ちば” 拠点」づくりを目指す事業を展開しています。

2021 年度は県南地域、2022 年度は県北地域で話し合いなど展開してきました。

2023 年度は、『県北』と『県南』、それらをつなぐ『コア』拠点作りを目指します。

是非多くの方のご参加・ご協力をお願いします。

【拠点づくりの目的】

持続可能な地域づくりを目指すために、SDGs・ESD を理解し、関わり、ひろげることを通して、多様な人がつながる。人が集まる場所。そのことが、環境保全、環境学習等など持続可能な社会をつくる人が育つ。そのための拠点としての主な役割は、持続可能な人づくり。

※県北地域：千葉市以北西部　県南地域：市原市以南　を想定

【具体的な活動】

<u>１：ひろげる場づくり</u>

〇千葉県北地区 SDGs・ESD 拠点づくりのための会議

・拠点づくり会議（千葉県コア拠点）：４回（第１回６月中旬　第２回９月中旬　第３回 12 月上旬　第４回２月下旬　を予定）

・SDGs・ESD 公開フォーラム開催：１回 2024 年３月上旬

・ちば南拠点・北拠点への支援会議（３回/年６月下旬、11 月下旬、３月中旬予定）

<u>２：ひろげる人づくり</u>

〇千葉県内で以下を開催

・SDGs ちばユース活動発表会：１回/年

・学校との連携事業

・ESD プログラム体験会:2 回/年

・ESD 地域リーダー研修会　:1 回/年

・ESD プログラムハンドブック作成

<u>３：つながれ・ひろがれ</u>

〇事業の広報

・公開フォーラム、ESD 体験プログラムなどの事業広報

・北拠点、南拠点、コア拠点情報配信（HP より）

・ニュースレター発行：４回/年

開催報告

2022 年度第５回拠点づくり会議開催

日　時：2023 年３月 20 日（月）９：30～11：40

場　所：千葉市生涯学習センター研修室３　オンライン　　出　席：会場：15 名　オンライン８名

ファシリテーター：石井雅章氏　神田外語大学グローバル・リベラルアーツ学部　教授

WS １：プラットフォームで目指すこと。WS ２：自分で考えてみた具体的なアイデア。

WS ３：自身が関われそうなこと。

主な意見

・「見える化」活動している団体及び新しい（企業、若者）団体の紹介を入れたリストづくり。

・環境への関心が弱い人などへのアプローチに音楽を活用してメッセージを発信、交流する。

・異分野・異業種連携の場としてのポテンシャルをもっていることも重要

・北拠点づくり会議は５回開催した結果、次年度は団体のリストを作り、活動を皆で検討し拠点実現へ向けて進む。他

夏のユースボランティア体験の受け入れ団体募集

2022 年度に引き続き、夏休みを中心に高校生・大学生の若者たちに地域づくりに関するボランティア体験ができる機会を作りたいと考えています。この経験は、９月２日に幕張メッセ国際会議場で開催する「ひろげる人づくり～SDGs ちばユース活動発表会」にて発表して、受け入れ団体と交流していただく予定です。

ユースのボランティア体験は、受け入れ団体にとっても、新しい活動機会が開ける良いきっかけになると思います。ぜひ、積極的にご応募ください。詳細につきましては、個別にご相談させていただきます。

ここでは、昨年夏のボランティア体験と発表会の内容をいくつかご紹介いたします。

【NPO 法人いすみライフスタイル研究所】－いすみ川リバークリーンクルーズ－

恵まれた自然を有するいすみ川だが、環境や地形の変化でゴミの流出や、護岸の荒れた状況が問題になってきています。いすみ川の自然環境保全のための流域調査と川の清掃を行っています。

当日は、SUP（スタンドアップパドル）に乗って、いすみ川川岸のゴミ拾い活動を行いました。初対面のメンバーが力をあわせて木の枝を引っ張り、SUP を寄せたり、声を出して場所を的確に知らせたり、励ましの声を掛けたりと、自然とチームワークを発揮し、チームビルディングが出来ていました。

【亀成川を愛する会】 －ニュータウン造成の中で残された「湿地」回復作戦－

ニュータウン開発の中で、失われた生きものも多い中で湿地の中を小川が流れ、トンボの生息する池や、ホタルのいる水路、メダカの小さな田んぼ、湿地として守り続けたい場所との団体の活動の場での湿地回復作戦は、セイタカアワダチソウの引っこ抜きや湿地の草刈りなどでした。ボランティア終了ふりかえり後にスイカ割り会場にも合流させていただきました。

【ユース発表交流会 2022in エコメッセちば】　２０２２年１０月２３日開催

基調講演　「ユースへのメッセージ」（一社） Change Our Next Decade 代表 矢動丸琴子さん

活動報告　・「いすみライフスタイル研究所」・「シェア里山～ヤマナハウス」・「亀成川を愛する会」

・「浦安三番瀬を大切にする会」のユースボランティア体験活動に参加して

・セッション　参加者全員による交流

2023 年も引き続き、ユース世代対象の「地域づくりボランティア体験・交流会」プロジェクトで、ユース主体の活動の応援を継続したいと考えています。ユース世代ともっと連携していきたい、地域で活動されている魅力的な方々とユースをつないでいきたい、夏に地域づくりの現場を体験して win-win な活動になるよう応援させていただきますので、ぜひボランティア体験の受け入れ団体になってください。

※次ページの募集内容をご覧ください。

お問合せ：特定非営利活動法人　環境パートナーシップちば　https://kanpachiba.com/

e-mail：info@kanpachiba.com　　Tel：090-8116-4633

この事業は、地球環境基金の助成を受け実施しています

地域づくり団体様へ　　2023 年６月５日

みなさんの地域をより豊かで魅力的にするために、
また、未来の地域づくりを担う次世代との出会いの場を作るために
さまざまな活動団体とユース世代との交流の機会を作るお手伝いをします！

NPO 法人環境パートナーシップちば

みなさんの地域をより豊かで魅力的にするためには、想いや活動を受け継ぐという観点が欠かせません。しかし現在、まちづくりや地域おこしを担う新規の事業者と環境保全団体は連携の場がありません。また、環境保全団体の高齢化、新規団体の活動に関する情報不足、環境保全活動・環境学習において学校や企業・行政との協働取組が拡がらない等の、さまざまな課題があります。

これらの課題解決のための一つとして「ユースとの交流からの地域づくり」として以下の事業を企画しています。

事業名　「ユースによる地域づくり団体とのボランティア体験と交流会」

目　的　ユースが地域づくり団体の体験活動にボランティア参加し、体験から学んだことから『自分が地域づくりに役立つことは何か』を考える機会とします。

対　象　ボランティアや地域づくりに興味のあるユース（高校生・大学生年代）

時　期　体験：夏休み７月中旬～８月末　交流：９月２日（土）午後・幕張メッセ会議室

募集団体　SDGs・ESD をひろげるための“ちば”拠点づくり事業団体
NPO 法人環境パートナーシップちば

地域づくり団体にお願いしたいこと

- 「ボランティア体験」提供と「交流の場」への参加
- ガイダンスシートの提出（６月 30 日〆切）
- 事業説明会への参加（７月 10 日会場開催予定）＊
- 活動後のアンケートへの回答（報告）
- ９月２日（土）幕張メッセ国際会議場で開催する交流の場「ユース活動発表交流会」への参加＊

＊：交通費を支給させていただきます。

連携

事務局

- 地域づくり団体へのガイダンスシートの募集と説明会開催
- ユースボランティア募集案内の広報と受付事務
- ボランティア体験保険付保事務
- ユースの要望に応じてボランティア証明書の発行

＜ユース募集チラシ例＞

「地域づくり団体」さん、ご協力をお願いします！

ご協力いただけるボランティア体験をガイダンスシートに記入して提出願います。提出ワード版は、URL あるいは QR コードにアクセスし、ダウンロード願います。⇨ https://onl.sc/YG9KtUK

◉集合場所は、可能な限り最寄駅集合をお願いします。

◉前日の予報で、台風等の荒天・熱中症アラート発出の時は、中止とする場合があります。ご了承ください。

地球環境基金助成事業

提出・問い合わせ先
環境パートナーシップちば　担当：横山清美
e-mail：volunteer@kanpachiba.com

＜ガイダンスシート例＞

ユースボランティアとの交流イベント　ガイダンスシート

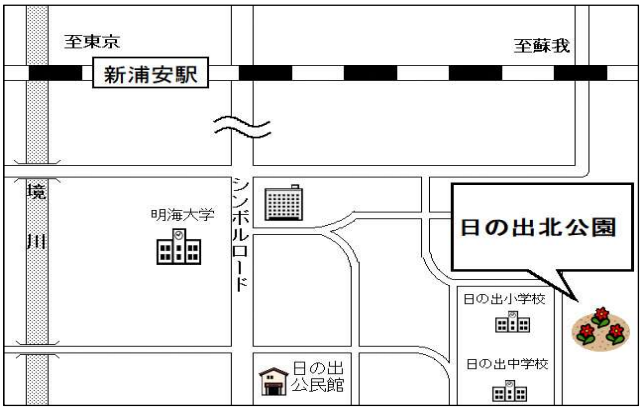
No.プログラム名：三番瀬の海の「プラスチックごみ一掃」に挑戦

対象：高校生・大学生・若者年代
受入れ団体の名称：浦安三番瀬を大切にする会
ホームページ：https://ura3banze.ciao.jp/

活動日時：８月６日（日）９時～12 時

集合時間：８時 30 分

集合場所：浦安市日の出北公園
（浦安市日の出 3-2）
＊JR 新浦安駅よりバスで 17 番日の出７丁目行き「日の出小学校」下車徒歩１分
＊新浦安駅より地図を見て徒歩１５分



活動内容：プラごみ一掃作戦

日の出海岸（約 1.5km）で小さなプラスチックゴミを一掃します。その後、小さなプラごみを色分けして、プラごみアートの材料作りをします。熱中症予防のため、飲み物、保冷剤を持参ください。

活動場所：日の出北公園と緑道の先の護岸が日の出海岸

服装：動きやすい服、
滑りにくい靴、
帽子

持ち物：軍手、飲み物、
汗拭きタオル
熱中症対策保冷剤
活動日誌、筆記用具ミの中で

団体から一言：ゴミの中で特に問題になっている海洋プラスチックごみは、細かくなって海を漂っています。海の中でプラスチックごみが小さくなればなるほど、より多くの生き物がエサと認識して、飲み込む可能性が高くなります。皆さんで一緒にプラごみを一掃しましょう。プラごみアートの準備（選別）もボランティアスタッフの重要な活動になります。ミの中で特に問題になっている海洋プラスチックごみは、細かくなって海を漂っています。海

活 動 の 写 真

このシートの申し込み・お問い合わせ先：担当：横山清美（環境パートナーシップちば）
e-mail：volunteer@kanpachiba.com　　電話：090 6703 0129
事前申し込みが必須です。開催日の７日前までにお申し込みをお願いします。

ユースボランティアとの交流イベント　ガイダンスシート

プログラム名：
対象：

受入れ団体の名称：
ホームページ：

活動日時：

集合場所：

集合時間：

服装：

持ち物：

活動内容：

活動場所：

団体から一言：

活動の写真：

このシートの提出・お問い合わせ先：担当：
e-mail：　　電話：